# 立命墊第18号

立命館大学体育会ボート部情報通信

合宿所: 〒520-2142 滋賀県大津市玉野浦 6-17

担当:永尾 小百合

2016 年 12 月発行

肌寒い日が続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年は立命館大学ボート部創部 70 周年でした。OB・O G様、保護者様をはじめ皆様から多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。今年の女子舵手なしペア 3 連覇という結果も皆様のご支援、ご声援のおかげです。さて、シーズンも終わりオフ期へと移行しました。4 回生の先輩方が引退され、少し寂しい雰囲気の艇庫ではありますが、寒さに負けず毎日元気良くトレーニングに励んでおります。来年のシーズンに向け、部員一丸となって取り組んで参りますので、今後ともご支援、ご声援の程よろしくお願い致します。

主将:藤井 香菜

### 夏強化合宿 8月6日(土)~12日(金) 富山県漕艇場、8月13日(土)・14日(日) 桂湖

全日本大学選手権大会に向けて夏期休暇中に富山県で強化合宿を実施致しました。富山には例年、男子メインでの参加でしたが、今年は女子選手も多く参加させて頂きました。合宿では、富山県漕艇場にて富山国際大学の皆様と並漕し、桂湖にて 2000m タイムトライアルを行いました。各地方の大学や企業の参加もあり、昨年よりもレベルの高いタイムトライアルとなりました。年々レベルが上がっている桂湖タイムトライアルですので、シーズンに向けたトレーニングとして、非常に刺激のあるものとなりました。また、富山県漕艇場の最終日には、富山国際大学の皆様とともにバーベキューをして、男女・学年関係なく、さらに交流を深めました。



富山国際大学の皆様との交流会

桂湖



桂湖タイムトライアル



桂湖タイムトライアル後、集合写真

### 関西選手権大会 8月27日(土)・28日(日) 大阪府立漕艇センター

#### ❖ 女子舵手付きクォドルプル 2位

S. 藤井(3年), 3. 髙野(1年), 2. 上京(2年) B. 奥井(4年), C. 佐藤(2年)

1位:富山国際大学 2位:立命館大学 3位:大阪府立大学 昇燕 4位:神戸大学



私は舵手付きクォドルプルの 2 番で出場させていただきました。決勝では落ち着いて軽いリズムで漕ぐことを皆で意識し、艇を進めることができて楽しかったです。スタートからゴールまで富山国際大学と競り合いましたが、ラストスパートで追いつくことができず 2 位という結果で終わってしまいました。この大会での経験や悔しさを必ずインカレや全日本につなげて、次は結果を出せるように努めていきます。これからもご支援やご声援をよろしくお願いします。(上京)

- ❖ 女子ダブルスカル 3位 S. 伊関(1年), B. 佐野(2年)
- ・ 男子舵手なしペア 5 位 S. 木戸(4年), B. 福田(2年)
- ❖ 男子舵手なしクォドルプル 5 位 S. 宮本(1 年)、3. 北川(3 年)、2. 中村(3 年)、B. 高(3 年)
- **❖ 女子ダブルスカル 6 位** S. 楠(2 年), B. 木戸(1 年)
- ❖ 女子シングルスカル 準決勝敗退 S. 永尾(3年)
- ❖ 男子ダブルスカル 準決勝敗退 S. 和多田(4年), B. 池田(2年)

## く浜寺杯>

#### ❖ 男子舵手付きフォア 優勝

S. 葉上(2年), 3. 福井(2年), 2. 小田(1年), B. 三村(2年), C. 岩村(1年)



## 全日本大学選手権大会 9月22日(木)~25日(日) 埼玉県戸田ボートコース

#### ❖ 女子ダブルスカル 2位 S. 高野(1年), B. 佐野(2年)

1位:早稲田大学 2位:立命館大学 3位:明治大学 4位:富山国際大学

私は、女子ダブルスカルのバウとして出場させて頂きました。昨シーズンは、左膝の怪我をしてしまい、インカレに出場することが出来ませんでした。その為、このインカレに対して、人一倍勝ちたいという強い気持ちがありました。1、2回生のクルーでしたが、強豪クルーに気持ちで負けずに積極的レースを出来たと思います。予選、準決勝を順調に勝ち上がることができましたが、決勝のレースでは、私のカ不足で後輩を勝たせてあげることができず、とても悔しかったです。応援してくださる方々に恩返しできるように、また練習に励みたいと思います。(佐野)



#### ❖ 女子舵手なしペア 2位 S. 藤井(3位), B. 奥井(4年)

1位:早稲田大学 2位:**立命館大学** 3位:日本体育大学 4位:明治大学





- ◆ 男子シングルスカル 準決勝敗退 S. 福田(2年)
- ◆ 男子ダブルスカル 準決勝敗退 S. 和多田(4年), B. 池田(2年)
- ◆ 男子舵手なしクォドルプル 準決勝敗退 S. 宮本(1年), 3.北川(3年), 2.中村(3年), B. 高(3年)
- ❖ 女子舵手付きクォドルプル 準決勝敗退 S. 伊関(1年), 3. 上京(2年), 2. 楠(2年), B. 永尾(3年), C. 佐藤(2年)
- ❖ 女子シングルスカル 敗者復活戦敗退 S. 木戸(1年)

## 全日本選手権大会 11月10日(木)~13日(日) 埼玉県 戸田ボートコース

皆様のご支援・ご声援のおかげで、今回出場した3艇すべてが順位をつけることができました。

# 3連覇!女子舵手なしペア 優勝

S. 藤井(3年), B. 奥井(4年)

1位: 立命館大学 2位: 富山国際大学 3位: 日本体育大学 4位: 龍谷大学

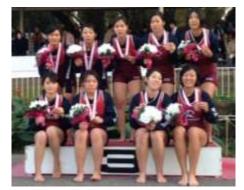


昨年、この種目で 2 連覇を達成し、今年は 3 連覇がかかっているというプレッシャーの中望んだレースでした。序盤からほぼ横並びで精神的にもしんどいレースになりました。ですが、自分たちの強みである中盤の粘りを見せ、ラストまで伸びを感じ 2 位と差をつけゴールすることができました。初めて 3 連覇を達成することができ本当に良かったと思います。 2 年間一緒に乗って 2 年連続 1 位の表彰台に立たせてくれた相方に本当に感謝です。また、監督・コーチをはじめ、OB,OGの皆様、両親にはたくさんの温かいご支援ご声援をいただき、とても感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも後輩たちのご支援宜しくお願いします。素敵な立命館大学ボート部の方々に囲まれて引退することができ本当に幸せです。ありがとうございました。(奥井)



### 

S. 藤井(3年), 7. 上京(2年), 6. 高野(1年), 5. 奥井(4年), 4. 佐野(2年), 3. 楠(2年), 2. 永尾(3年), B. 伊関(1年), C. 佐藤(2年)



1位:明治大学 2位:陽進堂 3位:立命館大学 4位:法政大学

今大会は女子エイトのバウとして出場させていただきました。今年は創部 70 周年ということもあり、多くのご支援ご声援をいただき全員で優勝を目標に取り組んできました。しかし結果は3位。去年より1つ順位を下げてしまい、とても悔しい気持ちでいっぱいです。満足いく結果ではありませんが、結果を受け止めこの悔しさを次のステップに活かしていきたいです。今シーズン、多くのご支援ご声援ありがとうございました。来シーズンに向けて部員一同日々成長できるよう頑張ります。これからも応援お願いします。(伊関)

### ※ 男子舵手つきペア 5 位

S. 池田(2年), B. 福田(2年), C. 田辺(4年)

1位:日本大学 2位:慶應義塾大学 3位:京都大学 4位:早稲田大学 5位:立命館大学

舵手付きペアでのレースは、自分自身初めての経験であり、一緒に出場した池田はスイープ種目で初めてのレースでした。クルーが決まってからレースまでの3週間の練習では漕ぎがボロボロで、COXをして下さった4回生の田辺さんには毎日喝を入れていただきました。ボートとは思えないくらいひどい漕ぎでしたが、それでもパワーと気持ちだけはどのクルーにも負けまいという強い気持ちを持って練習、レースに挑みました。レース中は辛くて意識が朦朧としていましたが、それでも池



田の動きと田辺さんの声だけを信じて漕ぎ切りました。5 位という結果は決して満足できるものではありません。また来シーズンのレースに向けて、本気で練習に取り組んでいきますので、応援の方よろしくお願い致します。(福田)

### 2016 Rits レガッタ 10月30日(日) 滋賀県立琵琶湖漕艇場

今回で第 12 回となる Rits レガッタは、例年に比べて多くの学生、地域、保護者、OB の皆様にご参加いただきました。今年も天気に恵まれ、参加された皆様が楽しそうにボートを漕ぐ姿を見て私たちも嬉しく思います。また、この Rits レガッタを通して、ボート競技を知ってもらい、皆様の交流を深めることができたと思います。2017年、OB・OG の皆様や保護者の皆様、ボートを体験してみたい方、どなたでもご参加お待ちしております^



## 70周年記念式典・祝賀会 11月26日(土) 滋賀県 大津プリンスホテル

大津プリンスホテルにて 70 周年記念式典・祝賀会が盛大に行われました。大学並びにボート関係者様、OB・OG 様、現役選手、父兄様の総勢約 210 名が集い、和やかなうちに開催されました。このような素敵な式典・祝賀会に携わってくださいました方々に心より感謝申し上げます。なかなかお会いすることのできないボート関係者様、OB・OG 様、父兄様と様々な話題で盛り上がり、あっという間に時間が過ぎてしまう程、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また、多くの方々に支えていただき、期待して頂いているということを実感致しました。立命館大学ボート部の歴史をしっかり引き継ぎ、新たな歴史への一歩を力強く踏み出していきます! 今後ともご支援ご声援、よろしくお願い致します。



立命館大学 吉田美喜夫 学長



日本ボート協会 大久保尚武 会長



学校法人立命館 川本八郎 名誉顧問



ボート部 OB 会 吉田郁雄 会長



吉田会長、後藤様、大原様、木下様







### ボートを漕ごう会 11月27日(日) 滋賀県 琵琶湖漕艇場

創部 70 周年記念式典・祝賀会の翌日、琵琶湖漕艇場にてボートを漕ごう会を開催いたしました。あいにくの雨でしたが、レースは無事に行われ、レベルの高いレースとなりました。久々とは思えないほどパワフルでダイナミックに漕ぐ 0B の皆様の姿は、非常にかっこよく、現役選手にとって良い刺激となりました。またボートを漕ぎたいと思われましたら、部員が主催して毎年行っている Rits レガッタにぜひご参加ください^^







## 新幹部紹介

新幹部が決まりましたので、紹介させていただきます。チームスタッフ・マネージャー・選手とチームー丸となって取り組 んで参りますので、より一層のご支援・ご声援の程よろしくお願い申し上げます。

総合主将:藤井 香菜



まとめ意識向上を図るとともに、より高い結果を出すために<mark>女子の活躍ばかりが目立つようになってきています。この</mark> 部員やサポートしていただける方と連携をとり努力していき現状を打ち破るべく、自分が主将を務める一年間は部の雰 ます。また、ラストシーズンとなるので悔いの残ることのな 囲気から変え、シーズンでは良い結果を残せるよう全力で いよう練習に励みます。ご支援、ご声援よろしくお願い致しおの活動に取り組んでいきます。応援の程、よろしくお願い ます。

男子主将:高 智紀



スポーツ健康科学部3回生の藤井です。主将として部員を<mark>理工学部3回生の髙です。近年の立命館大学ボート部は</mark> 致します。

主務:根岸 寛



種子田部長に言われたあの言葉

何てことはないこの言葉ですが、この言葉がなければ今の姿を見て、この努力が実りますようにといつも思っていま 僕はいませんでした。引退する頃に「任せてよかった」と、<mark>す。一人一人が活躍できるよう、後1年間を悔いなくマネー</mark> 言ってもらえるように、先輩、同期、後輩をはじめとするボジャーとしても会計としてもしっかりとサポートを頑張りたい めにも精一杯努力して参ります。

会計:沼 綾美



スポーツ健康科学部マネージャー3回生の沼です。選手達 「やることはある。ボート部をより良いものにしていこう!」<mark>がそれぞれの目標に向かって日々の練習を頑張っている</mark> −ト部のみなさん、そして、引き留めてくださった部長のた<mark>です。皆様の支援・ご声援本当にありがとうございます。こ</mark> れからもどうぞよろしくお願いします。



#### ~編集後記~

最後まで読んで頂き、ありがとうございます。立命塾第 18 号も担当させていただきました 3 回生の永尾です。今回は、シーズン中の活動と創部 70 周年記念式典・祝賀会を記載させていただきました。4 回生の先輩方が引退されて、部員の数が減り寂しさもありますが、残った部員たちは新チームでの活動に向けて動き出しています。シーズンも終わり、オフシーズンに入ります。来年は今年よりも多くのメダルを獲れるようにチームー丸となってパワーアップしていきたいと思います。部の現状を知っていただくために、より明確で読みやすいものを作って参ります。今後とも宜しくお願い致します。

立命塾担当 3回生 永尾小百合

## ~ホームページのご案内~

スケジュール、レース結果、大会の写真などをこれまでよりも分かりやすく、いち早くご覧になることが出来ます。また、選手ブログやマネージャーブログもホームページにて更新しており、部員の日常生活などを覗くことができます。「立命館大学ボート部ホームページ」を今後ともよろしくお願いします。

★twitterもやっています!

ユーザーID: @ritsrowingで検索&フォローお願いします!

「立命館大学ボート部」 検索口

[ホームページ URL] http://ritsumeikan-rowing-club.jp□

## 2017年も頑張っていきますので

## 今後ともボート部活動へのご支援ご声援の程、

# よろしくお願い申し上げます。

ボート部活動資金

銀行振込口座

滋賀銀行本店営業部 普通口座 737232

「立命館大学ボート部 OB 会」宛

